

令和7年度（2025年度）

管理事業名	文化財保護事業				総合計画 の体系		大綱 7 都市魅力			
					政策 2		文化・スポーツに親しめるまちづくり			
					施策 2		文化財の保存と活用			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	10	教育費	(項)	5	社会教育費	(目)	7	文化財保護費
部局名	地域教育部	予算執行 所属	文化財保護課							
事業の目的と概要										
・文化財保護事業では、貴重な文化財を保護するため、埋蔵文化財を主とする市内所在文化財の調査実施及び報告書の作成、市内所在の指定・登録文化財の保存の取組への補助金交付、文化財説明板の設置、市教育委員会が所管する史跡等の管理など、文化財の保存・活用・啓発の取組を行う。 ・旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）保存活用事業では、重要文化財である当住宅を適切に保存し、その価値を生かした活用を図る。 ・旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）保存活用事業では、市の指定有形文化財である当住宅を適切に保存し、その価値を生かした活用を図る。										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指 標 の 定 義
旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）入館者数	人	250	290	254	施設入館者数及び主催事業の参加者数
旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）入館者数	人	943	856	883	施設入館者数及び主催事業の参加者数
開発工事等に伴う埋蔵文化財等調査件数	件	160	167	143	開発工事等に伴う埋蔵文化財調査・立会及び文化財調査件数
指定・登録文化財総数	件	73	76	76	市内に所在する国、府及び市の指定・登録文化財総件数

II 活動実績・成果

【成果指標1】旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）入館者数についての評価 ・入館者数254名 ・重要文化財への理解を深める機会の提供として、保存修理工事現場見学会等の取組を行った。	【財務情報に基づいた評価】 ・旧西尾家住宅において、令和2年度以降保存修理・耐震対策工事を実施している。令和4年度からは主屋等の主要な建物の工事を行っており、令和7年度の工事の出来高金額は、令和6年度を上回った。また、修理後の公開活用に係る整備工事の実施設計に伴い国庫支出金も増加した。
【成果指標2】旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）入館者数についての評価 ・入館者数883名 ・令和7年度は来館者数が微増した。	
【成果指標3】開発工事等に伴う埋蔵文化財等調査件数についての評価 ・主に工事立会の件数減により調査総数は減少したものの、令和5年度、令和6年度の件数を上回る5件の本発掘調査を行った。 ・建築確認申請に係る埋蔵文化財の裏書の申請について、電子申込システムによる受付を開始した。	
【成果指標4】指定・登録文化財総数についての評価 ・国登録文化財が国指定文化財となったことにより、国指定文化財が1件増加し、国登録文化財が1件減少した。 ・文化財の適切な保存・活用のため、市指定及び市登録文化財の保存の取組に対し補助金を8件交付した。 ・文化財保護審議会を開催し、文化財の指定方針についての方向性の確認等を行った。	

III 課題と今後の取組

文化財保護事業については、専門的な知識や経験が必要であり、特に埋蔵文化財の発掘調査に対応できる人材の確保と育成を図る。併せて、調査業務の効率化や調査成果の活用のための環境整備の一環として、積極的にデジタル技術を導入していく。 指定・登録文化財の維持や管理については、所有者等の協力が不可欠であり、調査・啓発とともに支援の在り方を検討していく。 旧西尾家住宅保存活用事業については、大規模な保存修理工	事を実施しているが、解体調査の結果、想定外の状況が判明したことのほか、資材・人件費の高騰等の影響により工事費の増大が課題となっている。今後実施予定の工事については、文化庁とも協議を行いながら、工事内容の精査を行う必要がある。また、工事後の公開活用に向けて具体的な検討を進めていく。 旧中西家住宅保存活用事業については、保存と更なる活用の推進のため、検討を進めていく必要がある。
---	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和6年度末 A	令和7年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和6年度末 A	令和7年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	14,372	21,431	7,059
未収金	-	-	-	地方債	9,331	15,419	6,088
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	5,041	6,012	971
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	936,653	936,653	-	その他流動負債	-	-	-
土地	936,653	936,653	-	固定負債	226,971	344,829	117,858
建物・工作物	0	0	-	地方債	183,989	292,569	108,581
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	42,982	52,260	9,277
無形固定資産	151	151	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	241,343	366,260	124,917
建物・工作物	-	-	-	純資産	706,475	576,752	△129,723
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	-	-	-	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	11,014	6,208	△4,806
投資その他の資産	11,014	6,208	△4,806	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	11,014	6,208	△4,806
基金	11,014	6,208	△4,806	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	947,818	943,012	△4,806
資産の部合計	947,818	943,012	△4,806	負債及び純資産の部合計	947,818	943,012	△4,806

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金（経常費用充当）	94,269	205,245	257,053	51,808
府支出金（経常費用充当）	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	5,241	146	175	29
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	27	27
その他	130	151	179	28
経常収入 小計 (a)	99,640	205,541	257,433	51,892
給与関係費	76,283	83,573	97,971	14,218
物件費	84,945	122,177	126,391	4,215
維持補修費	103,992	229,032	305,599	76,567
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	2,520	2,955	2,284	△671
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	4,689	5,041	6,012	971
退職手当引当金繰入額	3,581	4,307	11,373	7,066
支払利息	460	782	2,184	1,402
その他	-	-	-	-
経常費用 小計 (b)	276,470	447,866	551,635	103,769
経常収支差額 (a)-(b)=(c)	△176,830	△242,325	△294,202	△51,877
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計 (d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計 (e)	-	-	-	-
特別収支差額 (d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額 (g)	-	-	-	-
当期収支差額 (c)+(f)+(g)	△176,830	△242,325	△294,202	△51,877
一般財源充当額	136,044	141,015	164,479	23,464
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△40,786	△101,310	△129,723	△28,413

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	99,640	205,541	257,433	51,892
行政サービス活動支出	274,894	446,705	541,387	94,682
行政サービス活動収支差額	△175,255	△241,163	△283,953	△42,790
投資活動収入	4,000	7,000	7,000	-
投資活動支出	5,281	149	2,194	2,045
投資活動収支差額	△1,281	6,851	4,806	△2,045
財務活動収入	44,400	98,800	124,000	25,200
財務活動支出	3,908	5,503	9,331	3,829
財務活動収支差額	40,492	93,297	114,669	21,371
収支差額 合計	△136,044	△141,015	△164,479	△23,464
一般財源充当額	136,044	141,015	164,479	23,464
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 基金	旧西尾家住宅の工事経費に充当するため繰り入れたこと等による旧西尾家住宅大規模修繕基金の残高の減 △4,806千円
【BS】 固定負債 地方債	旧西尾家住宅の工事に係る事業費の増による文化財保存事業債の増 108,581千円
【PL】 国庫支出金 （経常費用充当）	旧西尾家住宅の工事に係る事業費の増による国庫補助額の増 51,808千円
【PL】 維持補修費	主に旧西尾家住宅保存修理工事の令和7年度出来高金額が、令和6年度を上回ったことによる維持補修費の増 76,567千円

単位当たりのコスト分析（「経常費用 小計(b)」÷「実績」）

単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市民1人	コスト 723 円 実績 382,336 人	コスト 1,165 円 実績 384,302 人	コスト 1,429 円 実績 385,999 人
分析内容	旧西尾家住宅修理工事関係費の増加により、市民1人当たりのコストが増加した。（各年度3月31日現在の吹田市人口で算出）		

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	83,350	3,571	7.85
会計年度任用等	31,759		
特別職非常勤	67		
合計	115,176		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		945382136.4	2082110000.0	2778174909.1	696064909.1
経常費用対公共資産比率		2513361945.5	4071513127.3	5014863672.7	943350545.4
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		47.9	31.2	29.7	△1.5